

☆保険医協会は保険医の経営と生活、権利を守る。

☆保険医協会は国民の健康と医療の向上をはかる。

石川保険医新聞

発行所
石川県保険医協会
金沢市泉1丁目5番71号
☎(0762)43-6773
発行人 松本吉典
印刷所 ユーアイ印刷
(1部 100円)

忙しくなる学術部会

研究会アンケートから

第三回目の研究会アンケートは二〇四例中三七例(一八・一%)の回答が得られたが、研究会の現状については今のまゝでよいとする回答は、(一)企画、運営について三四例中二七例(七九・四%)、(二)日程(第四金曜七時半)について三五例中三三例(九一・四%)、(三)会場について三七例中二二例(五九・四%)と企画、運営、日程についてはほぼ支持されているとみたい。意見欄記載例についてみると企画、運営については「症例について具体的に扱ってほしい」とか「新聞のレセプトかんふぁらんずを利用したような形の採用を」とか「同じテーマで能登、金沢地区、南加賀と三回行うように」という意見がみられた。

又日程については「第三又は第四木曜に」との意見がみられた。

会場については約六割が今のままでよいとしているが、金沢市内での開催を求める四例、県医師会館を希望する六例、観光会館がよいとする一例など金沢での開催を求める声も多かった。その他では「小松、能登でもっと積極的に」とか「加南地区等次々に移動したら」とか「小松六回、金沢二回」とかの意見がみられた。

希望する研究会のテーマでは薬剤シリーズ(一六)、臨床検査シリーズ(一五)、税務及び医院経営(一四)、心電図シリーズ(一三)、東洋医学(一三)、医事紛争(一二)、救急医療(一〇)、症例別保険診療(九)、レントゲンシリーズ(九)、などまん遍なく種々の主題について

会員及び読者アンケートに協力下さい

保険医協会では今回、協会活動全般並びに保険医新聞に関するアンケート調査を実施致します。先生方のご意見、ご要望を今後の協会活動に生かしていきたいと考えますのでお手数ですが、同封のアンケート用紙(二種類)に記入のうえ協会事務局宛ご投函下さい。

希望がみられた。他科に役立つ各科については、ペインクリニック(一七)、老人科(一六)、皮膚科(一四)、整形外科(一〇)、脳神経外科(一〇)、小児科(一〇)、耳鼻科(七)の希望が多かった。

基金 新審査委員決まる

支払基金、国保連合会審査委員は五月末日をもって任期が満了となり、六月一日付をもって新たに改選された。なお、審査委員長(会長)は基金は更田康彦(国立金沢病院長)、国保は西野知一(北陸病院長)各氏がそれぞれ再選された。(新審査委員名簿は二面に掲載)

持論

今年度の社保審査委員の改選にあたり、日医が武見会長名で厚生省八木保険局長宛に「審査改善について」申し入れを行ったことは、全国各地に大きな反響を呼んでいる。東京、神奈川、三重、大阪などを始めとして、多くの協会や医師会が早々と具体的な運動にとりかみつつあり、運動の輪はさらに拡がっている。

この結果を参考に次回の学術部会で年間スケジュール決定の予定であるが、御希望に出来るだけそうように努めたい。(学術部)

事務局休務のお知らせ

事務局員研修のため七月二十八日から三十日まで事務局は休務となります。ご承知下さい。

医心凡語

▽診療時間が終わってやれやれと思った頃にか、つて来る電話には「ゾッ」とする思いがある。出ようか出まいか、どんな患者か、出れば出たで診察を拒否出来ない、もし前から通院している年寄りの患者から「だったらどうしようか」と種々と憶測をする。このような考えは開業医である以上誰でも経験することだろうと思うが、それは多分に身勝手な患者側

審査改善には まず話し合いを

石川県保険医協会も発足以来、審査問題を重点課題として様々な形で審査改善をくり返しアピールしてきたところである。

石川県の審査委員会も最近ようやく過去の暗い密室裁判を思わせるペールからぬけ始めた。

この結果を参考に次回の学術部会で年間スケジュール決定の予定であるが、御希望に出来るだけそうように努めたい。(学術部)

事務局員研修のため七月二十八日から三十日まで事務局は休務となります。ご承知下さい。

▽診療時間が終わってやれやれと思った頃にか、つて来る電話には「ゾッ」とする思いがある。出ようか出まいか、どんな患者か、出れば出たで診察を拒否出来ない、もし前から通院している年寄りの患者から「だったらどうしようか」と種々と憶測をする。このような考えは開業医である以上誰でも経験することだろうと思うが、それは多分に身勝手な患者側

め、保険医にとって裁判的存在ではなくなりつつある印象をうけるのは喜ばしい現象である。このことは診療側代表審査委員の努力もさることながら、他の二者(保険者・学識経験者)代表の審査委員にも、現在の矛盾に満ちた保

も責任があると考えるのは私一人だけだろうか▽先日往診を頼まれて行ったところが、処置をして玄関に出た時、その老人があわてて「先生一寸隣の部屋にかくれてくれ」という。一体何が起ったかと思つたら別の医師にも往診を頼んでいて偶々一緒になった訳であるが、患者の苦痛だけを考へて往診した医師にとっては何とも云いようのない気持ちである▽最近金沢市で救急医療センターの話がもち上っているが、もう十年もしたら今でさえ過密状態であるのに新設医大卒業の医師が増え、益々厳しい現実が待っているという。そのために先取りの意味で救急センターを開業医の手でやろうという意見がある。果して十年後にその通りになるかどうかは疑問で

ることを聞けば、なおさら「何故石川県だけが」という疑問がわいてくるのは当然であろう。

一方、月によって審査委員が変ると返戻や査定項目が変ることがあるという事実は、レセプト審査が審査委員会全

体の責任で行われるという論理からすれば大きな矛盾である。こうした疑問の積み重ねが審査委員会に対する不信感を助長する大きな理由の一つになっているのではなからうか。

反面、審査委員会からも保険医に対して、経済診療・非医学的検査・過剰投薬など、様々な批判があるという。これも一つの不信感であろう。不信感が不信感を呼ぶこの悪循環は何としても早く断たねばならない。その為には審査委員会と保険医が互いの立場を尊重しつつ、胸襟を開いて自由に話し合え、理解を深め得る場を作ることが先決問題と考えるのである。

あるが、現在でも精密検査のために紹介した病院から患者が帰って来ない例から考えても、十年後は開業医にとって今よりもっと苦しい状態になるのではないかと悲観的な考えに時々なる。しかし日曜日だけなら、いざ知らず救急医療センターが開設されたら、自ら土曜日の午後、平日の夜間診療が要求されるのは明白である。

▽富山では既に「医師の人格」にかゝるといふ理由で阻止されたが、金沢では現在準備中であるという。救急センターには反対ではないが、われわれ医師もそのあり方について大いに関心を持って意見を述べるべきであり、医師会の指導者も政治的配慮という考えのまにに医師本来の原点に立つて考へるべき問題である。

石川県支払基金審査委員会委員名簿

委員長 更 田 康 彦

選出種別	科別	氏 名	現職又は勤務箇所の名称及び公職名			
保 險 者 代 表	内 " " " " " " " " 精神外 耳鼻 " "	木三山	村由田	満寿男	石川県厚生部保険課医療専門官	再任
		佐織	田竹田	文英清	国民健康保険市立小松総合病院診療部長	" "
		新道	谷下	邦博忠	金沢赤十字病院副院長	" "
		浅相	野	芳	国立療養所金沢若松病院院長	" "
		福牛	田村	典	社会保険鳴和総合病院副院長	" "
		上	田村	典	小松製作所栗津工場健康管理室長	" "
			田村	典	石川県立高松病院院長	" "
			田村	典	社会保険鳴和総合病院院長	" "
			田村	典	石川県立中央病院院長	" "
			田村	典	石川県立中央病院診療部部長	" "
			田村	典	開業医	新任
			田村	典	開業医	新任
診 療 担 当 者 代 表	内 " " " " 小産婦 外整 眼耳鼻 " "	野米梅	村島田	健三郎	開業医 県医師会理事	再任
		梅兼松	田松尾	俊謙裕	開業医 市医師会理事	新任
		村木松	島井沢	三三郎	開業医 県医師会理事	新任
		藤片扇	岡谷	茂太	開業医 県医師会理事	新任
			岡谷	茂太	開業医 県医師会理事	新任
			岡谷	茂太	開業医 県医師会理事	新任
			岡谷	茂太	開業医 県医師会理事	新任
			岡谷	茂太	開業医 県医師会理事	新任
			岡谷	茂太	開業医 県医師会理事	新任
			岡谷	茂太	開業医 県医師会理事	新任
			岡谷	茂太	開業医 県医師会理事	新任
			岡谷	茂太	開業医 県医師会理事	新任
学 識 経 験 者	内 " " " " 小産婦 内皮 " "	更宮森	田村本	彦雄平	国立金沢病院院長	再任
		木谷桑	下口原	栄昂隆	金沢医科大学教授	" "
		加山上	納本出	隆雄捷	金沢大学医学部助教授	" "
		官杉岡	島	臣銳隆	石川県立中央病院診療部長	" "
			島	臣銳隆	金沢大学医学部助教授	" "
			島	臣銳隆	金沢医科大学教授	" "
			島	臣銳隆	基金専任審査員	" "
			島	臣銳隆	基金専任審査員	" "
			島	臣銳隆	開業医	" "
			島	臣銳隆	金沢大学医学部附属病院	" "
			島	臣銳隆	開業医	" "
			島	臣銳隆	開業医	" "

新審査委員に 抱負を聞く

梅田 明先生 (支払基金、再任)
 保険診療は確かにあるルールに従って行われているわけですが、しかし命を預けている以上、時にはいわれるルールの外から入ることがあるのは当然であると思います。ただし、その時には備考欄にチェックでも理由を書いてほしいと思います。個人開業医はとくに独善に陥りやすいのと同時に審査委員にもその傾向がありますから、お気付きの点はぜひお教え下さい。
米島作三郎先生 (支払基金、再任)
 審査委員会の中に会員の皆さんの意向をできるだけ反映してもらおうと私なりに努力したいと考えています。

梅田俊彦先生 (支払基金、新任)
 基金と会員とのパイプ役として、また会員の代弁者としてできるだけの努力をしたい。基金は決しておっかないところではないので、お気付きの点は遠慮なくおっしゃってください。

倉西久雄先生 (国保、新任)
 審査委員になってようやく一カ月余りですが、時折レポートに個人のケースが極端に強くでているケースがみられます。いろいろな意味から一度お互いに医療の原点に立ち返って見る必要があると思います。

大阪府医師会が 審査改善の申入れ

大阪府医師会は五月六日、府支払基金幹事長及び府保険課長に審査責任の明確化と審査委員会における運営など、審査改善の申し入れを行った。

告知板
**偽造医薬品が
多発**

先に発見されたグルタチオン錠一〇〇mg「ナカノ」の偽

石川県国民健康保険審査委員会委員名簿

会長 西 野 知 一

選出種別	科別	氏 名	現職又は勤務箇所の名称及び公職名			
保 險 者 代 表	小外内 内内内 内内内 内内内 内内内 内内内 内内内 内内内 内内内 内内内 内内内 内内内	浅大野	井田源	一夫正	金沢市立病院小児科医長	再任
		小沢中	中野明	成太郎	市立小松総合病院院長	" "
		長前中	坂木川	明修	石川県医師国保組合	" "
		三森木	村多	保肇一	金沢市立病院副院長	" "
		前	多	一夫弘	公立鶴来総合病院院長	" "
			多	雄夫	石川県国保連合会嘱託技師	" "
			多	三太郎	公立加賀中央病院内科医長	" "
			多	三太郎	石川県医師国保組合	" "
			多	三太郎	公立石川中央病院眼科医長	" "
			多	三太郎	石川県歯科医師国保組合	" "
			多	三太郎	公立石川中央病院眼科医長	" "
			多	三太郎	石川県歯科医師国保組合	" "
国 保 医 代 表	小内内 内内内 内内内 内内内 内内内 内内内 内内内 内内内 内内内 内内内 内内内 内内内	上大岡	本木森	金保肇	上棚小児科医長	新任
		岡勝小	倉杉半	久外	大森内科医長	" "
		古小津	田林	三太郎	岡本医院長	" "
			田林	三太郎	岡本病院院長	" "
			田林	三太郎	整形外科芦城病院院長	" "
			田林	三太郎	小森耳鼻咽喉科医長	" "
			田林	三太郎	斉藤病院副院長	" "
			田林	三太郎	杉原外科医長	" "
			田林	三太郎	半田内科医長	" "
			田林	三太郎	古谷産婦人科医長	" "
			田林	三太郎	小林歯科医長	" "
			田林	三太郎	津田歯科医長	" "
公 益 代 表	内精泌 尿内 外内 産婦 眼内 内内 外内 " "	西島勝	木高武	野田見	国家公務員共済組合連合会北陸病院長	新任
		勝木高	武野船	三郎	常盤園長	" "
		高武野	船山岡	三郎	金沢大学医学部付属病院講師	" "
		船山岡	谷	三郎	石川県保険課医療専門官	" "
			谷	三郎	国立金沢病院第三外科医長	" "
			谷	三郎	国立金沢病院産科医長	" "
			谷	三郎	国立金沢病院医師	" "
			谷	三郎	金沢大学医学部付属病院第一内科助教授	" "
			谷	三郎	金沢赤十字病院第二内科部長	" "
			谷	三郎	石川県立中央病院診療部長	" "
			谷	三郎	石川県歯科医師会理事	" "
			谷	三郎	石川県歯科医師会理事	" "

サルファ剤が 結核適用から 除外

昭和五十二年五月十一日薬発第四六二号業務局長通知「医薬品再評価結果及びこれに基づく措置について」その十「一」により、「結核治療の基準」の一部改正が行われ、サルファ剤が削除され、健康保険における結核の治療についても同様の取扱いとなるのでお知らせします。

胃、虫垂並びに内痔核の各切除後、急性腎不全を発し、数日後尿毒症のため死亡した事案において、手術前の検査が不十分と認められた。(債務不履行責任、大阪地判、昭四八・八・九) 判決文では、近代の臨床医学界においては一般開業医においても、単なる問診、打診、聴診等による理学的検査のみをもっては足らず、胸部レントゲンの写真撮影、血液、尿、肺機能、腎機能等の検査室における検査が術前に要請せられているものとして医師の過失が指摘されている。

この場合の問題点は手術と続発症との因果関係が否定されたにもかかわらず、術前検査が不十分として医師が有罪となった点である。(日・〇) 要御注意。

防波堤
**術前検査の
必要範囲**

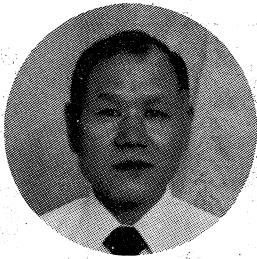
- ・スルファゾミジン
- ・スルファフェナゾール
- ・スルファメトキミン
- ・スルファメトキシピリダジ
- ・スルファモノメトキミン



病院だより (その4)

病院だより (その4)

所在地 金沢市本町二丁目二番四五号
 院長 中出 隆治
 電話 〇七六二(六三)一五四一番
 病床数 二六〇床
 職員数 一七二名
 診療科目と医長
 内科医長 三林 裕
 内科医長 宮森 勇
 外科医長 横浜外雄
 小児科医長 岡本正樹
 産婦人科医長 上島半治
 ※眼科 白倉弘子
 ※整形外科 井村慎一



中出 院長

※は非常勤
 当院は社会福祉法人恩賜財団済生会(本部東京)の石川県支部の設置により救済事業を行ったことより始まり、戦後公的医療機関に指定され、施設、設備の近代化を図り、

次にわたる増改築等を実施し、特に昭和三十九年には県及び医師会の御厚意により老人病棟として一〇〇床を設け、付添婦を病院負担として無料奉仕にふみ切ったわけです。当時は今日ほど老人福祉の問題は重要視されていない時代で老人病棟という名称さえ奇異に思われたが、済生会創立の根本精神である窮民救済の立場から見れば誠に當を得たものであり当院の大きな特色であります。その後老人病床を四〇床増やし一四〇床となり、そのうち「ねたきり患者」は七〇名程おります。それでこの患者の介護のため特別に付添婦を病院の職員として採用して患者の経済負担を少なくし充分な医療を受けられるように断に役立つ。X写真は断層写真を多く使う。治療は薬物療法その他、特別なものとしては、鼓索神経切断術、内耳破壊術、内リンパ裏減荷手術、前庭神経切断術その他の方法がある。特殊な器械もない開業医のところでは、先ず問診を充分に行い、検査としては、両脚直立検査、マンの検査(一直線上に前足の踵に接して後足の爪先をおいて体のフラッキをみる、左右両方向)、遮眼書字法、足踏み検査、注視眼振、頭位眼振等特別な道具も必要としない検査だから是非行なってほしい。更にできれば頭位変換眼振、温度刺激検査を行えばよい。その他メニエール病、突発性難聴について簡単な説明があった。(勝木 記)

既述の如く当院は経営的に見れば不採算部門をかかえ独立採算の下に苦しい運営を余儀なくせられていますが、院長以下全職員が済生会創立の精神をふまえて医療機関の重い使命を自覚し、地域住民の医療福祉の向上に寄与するため精進しております。(中出 記)

今月の保険診療研究会は「耳鼻科医からみためまい」と題して、主として検査について豊富なスライドを使用してくわしいお話しがあった。まずめまいの定義として「身体の空間に対する定位が、そのあるべき状態と異なると感じ、それをあるべき姿に回復し得ず不快と感ずる自覚症状である」(渡辺)とされた。めまいには(1)、回転感、(2)動揺感、浮遊感、(3)、身体の平衡がとれにくい、よろける(4)、眼前暗黒感等があり、(1)と(2)を真性めまい、(3)と(4)を仮性めまいと分けることができる。診断には問診が非常に大切である。問診だけで診断がつくという場合もしばしばである。

6月研究会の報告

耳鼻科医からみためまい

金沢大学耳鼻咽喉科教授

梅田良三先生

めまいのおこり方を分類すると、
 ・発作性めまい
 ・単発性めまい
 ・頭位性又は体位性めまい
 ・持続性めまい になる。
 これ等の分類と耳症状との関連性、随伴症状等によって判断される。
 なお特殊なものとして、冷気が耳に当たるとおこるめまい(鼓膜穿孔等)眼を閉じるとおこるめまい(眼科的めまい)食事に関連するめまい(咬合不全)強い衝撃的な音を聞いた時のめまい(トウリオ現象)数秒のめまい発作に意識障害のあるもの(てんかんを疑う)等がある。
 一方、めまいの原因の場所によって分類すると、表1のようになる。
 さてめまいの診断のためには平衡機能検査を行うが、これには、
 ・迷路前庭系
 ・自己受容系
 ・視覚系
 の三種の検査を行わねばならない。三種のうち一つだけの障害では、他の二つで代償され、めまい症状はでないが二つ以上が障害されるとめまいがおこる。
 立直り検査では両脚直立検査(ロンベルグの症候)、マンの検査、単脚直立検査、斜台面等がある。両脚直立検査では異常がなくても、マンや単脚直立検査で異常がでることがある。
 偏倚検査では上肢のものとして、指示検査、遮眼書字法等があり、下肢のものとして

月例研究会は 第四金曜日です

断に役立つ。X写真は断層写真を多く使う。治療は薬物療法その他、特別なものとしては、鼓索神経切断術、内耳破壊術、内リンパ裏減荷手術、前庭神経切断術その他の方法がある。特殊な器械もない開業医のところでは、先ず問診を充分に行い、検査としては、両脚直立検査、マンの検査(一直線上に前足の踵に接して後足の爪先をおいて体のフラッキをみる、左右両方向)、遮眼書字法、足踏み検査、注視眼振、頭位眼振等特別な道具も必要としない検査だから是非行なってほしい。更にできれば頭位変換眼振、温度刺激検査を行えばよい。その他メニエール病、突発性難聴について簡単な説明があった。(勝木 記)

第37回保険診療研究会

戦前の結核王国石川県も最近では並の県に転落(9)したことは御同慶の至りですが、その影響か呼吸器疾患を主とする研究者は少なく、一般にも呼吸器については不得手とする先生が多いのではないかと思われます。今回は金沢医大 呼吸器内科の大谷助教に極く初歩的なことから復習して頂くことにしました。ご期待下さい。
 テーマ 呼吸器機能検査について
 講師 金沢医科大学呼吸器内科助教授 大谷 信夫 氏
 とき 7月22日(金)午後7時半
 ところ 石川松任郡市医師会館
 協賛 フクダ電子北陸販売株式会社

世界的水準を誇る— BIOCHEMICAL LABORATORIES

バイオケミカル・ラボラトリーズは最高度の知識と技術をマスターした技術陣を擁し近代的分析機器を駆使し、内分泌検査をはじめ特殊分析等はプリストルの誇る各種医薬品とともに医療産業に貢献しています。

日本プリストル・ラボラトリーズ株式会社
 ・バイオケミカル・ラボラトリーズ
 相模原市麻溝台1 北里大学病院内
 〒228 TEL 0427 (78) 8551 (代)
 ・金沢営業所: 金沢市高岡町10-3
 〒920 TEL 0762 (33) 2751

レセプト かんふあらんす

〔第 8 例〕

回答を見る前に一度このレセプトを自分なりに審査してみて下さい。一般の我々開業医は他人のレセプトなど見る機会はずっとありませぬし、まして審査する側に立ってレセプトを見る機会もないので今回はこんな企画にしてみました。立場を変えて考えてみるのもむだな事ではないと思ひます。

一度審査委員になつてみませんか

一、問題点

(1) 採血回数
実日数四日に対して七回の採血は多すぎないでしょうか。説明がなければ一緒に採血したものを分けて採血しようとして採血料を請求しているのと審査員に疑われることがあります。

又、外注の臨床検査所がもつてくる点数表の中でセプトになつていないもの、検査料の合計に採血料、改めて計算してあるものがあります。注意して下さい。

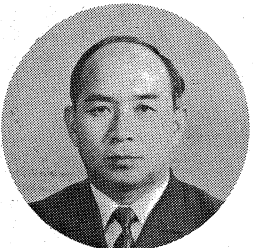
(2) 処方料の重複請求がしてあります。
処方箋で薬を出した同じ日に自分の診療所でも薬を処方した日には処方料の八分は一回しか請求できません。そのためこの症例では実日数四日

(3) かなり多くの検査が短時間でしてありますので、無用のトラブルをさけるのに異常値を示す主要検査項目の数値を記入しておく方法も考えられます。この方法は様々な症例に利用できると思います。(保険部)

診療報酬明細書 昭和 年 月 日		医療機関 コード
氏名		保険者番号
性別 年齢		被保険者証・被保険者手帳の記号・番号
診療科目	診療年月日	診療実日数
①初診	時間外・休日・深夜	70点
②再診	30分以内	30点
	30分以上	40点
	120分以上	120点
	300分以上	300点
③指導	35分	35点
④注射	35分	35点
⑤内服薬	12x	12x
⑥外用薬	5x	5x
⑦検査料	4x	4x
⑧材料	2x	2x
⑨その他		
⑩処方料		
⑪処置料		
⑫手術料		
⑬その他		
合計		1026点

手続 年 月 日
初診時一部負担金額 100円

病院でも会社でも人手不足が生じた場合、その人手不足を来している業務の種類及び不足の割合によって雇用条件又は雇用形態及び人数が違つてくると思ひます。しかも病院が希望する人材が応募して来ない場合はやむを得ず採用計画を変更し、一定の知識・技能又は経験を有しない人、或は特定の時間しか勤務できない人を応急的又は臨時的に採用する場合もあると思ひます。そのため実際に採用した結果をみますと、所定就業時間勤務し、必要に応じて時間外勤務、夜間勤務及び宿日直



返戻レセプトは協会にご一報下さい。

保険部では返戻レセプトについていろいろな角度から検討を加えて先生方のお役にたちたいと思ひています。遠慮なく協会事務局にご連絡下さい。

前号第五頁の「レセプトかんふあらんす」の見出し「アンピロキサスの適応について」は「アンピロキサスの適応について」の間違ひでした。おわびし訂正します。

〈お知らせ〉

次号から「開業医のゴルフ」の形式が変わります。
ゴルフは本来、ホールマッチの形で発達したという。今年も四月に石川メディアカル・チャンピオン杯争奪戦の予選も終了、七月からいよいよ待望のホールマッチによるトーナメントが始まる。
次回からこの欄はその勝者にクラブの代りに筆をもつて、その熱戦を語ってもらう予定である。(大石)

訂正

かなり多くの検査が短時間でしてありますので、無用のトラブルをさけるのに異常値を示す主要検査項目の数値を記入しておく方法も考えられます。この方法は様々な症例に利用できると思います。(保険部)

低成長時代に対応する 病院の経営改善を!!

今日の構造的不況は今後長期に及び患者ニーズの多様化とともに医療業界にも大きな影響を及ぼします。皆さんの病院で減収、減益の異変が起きておりませんか。
時代にマッチした経営改善をおすすめします。改善は着手が早い程効果的です。経営の改善は銀行金利とともに日曜日も祭日もありません。
改善のご相談は気軽に左記へ。
松任市福増町五九九一〇
宮岸労働管理事務所
経営労務コンサルタント
企業保健 診断士 宮岸義信
(電話) 〇三二(七五) 六四九七番

病院における労務管理

〔7〕

従業員の定義と区分

経営労務コンサルタント 宮岸義信

ご存じないまま友人や知人の話を参考に自己流の労務管理をしておられる向きが少なくないのが実情のようです。そのために法律的にも取扱いのうえから入りが乱れて働いている場合が少なくありません。そこでこのように労働条件や雇用条件の違う人

こと同僚間においても疑惑が生じ、使用者に対する不信感が増大して職場の規律・秩序が乱れ、かつ勤労意欲が低下し、場合によってはトラブルが発生するようなことになるわけです。そこで適法な労務管理と適正な人間管理を行つてゆくためには、取扱いの相

二カ月以内の雇用期間を定め採用した場合以外は、労働基準法上の取扱いはフルタイムの人達とほとんど変わりはありません。即ち試用期間、年次有給休暇の支給、定期健康診断の実施、解雇の予告等が必要であります。然し、社会保健法ならびに雇用保険法に定める日雇労働者については試用期間、年次有給休暇の支給、定期健康診断の実施及び解雇の予告等は必要ありません。

そこでいろいろの形で雇入れた人達を大きく分けて常雇いと日雇いに分け、常雇いの人達を従業員とし、日雇いの人達を臨時雇い又は臨時従業員と呼んでいます。

常雇いには試用期間中の者も嘱託もパートタイマーも含まれますからご注意ください。(つづ)

山行記 山とのなれそめ

白い雪溪、黒い岩肌、青い空……
金沢市 高島 朔

いよいよ夏山のシーズン到来である。岩場や雪山を

雪溪と高山植物の咲き乱れるお花畑、あるいは黒いヒンヤリとした岩肌が思い出され、ハーケンを鳴らす音がきこえて来るようである。

毎年六月に入ると夏山合宿の計画書が届けられる。いやが上にも山への思慕はつる一方である。

私が本格的に山と親しむようになったのは、大学に入ってからである。それまでは医王山や奥医王山を歩いていたのだが、一人で本格的な山歩きをしたと思うようになり、入学とともに山岳部に入ったのであった。

山岳部と称しても、ハイグレードの岩場や積雪期の難コースを踏破するような、団体ではなく、山行計画を参加者のレベルに合わせたものにしていくことも私の目的に合致していた。しかし、大学山岳

部であるから、岩場や雪山をやらなわけではなく、基本技術はしっかりとたたき込まれたものである。

さて、先ず五月の新人歓迎合宿では、鹿島槍の雪でしごかれたが、印象に残っているのは、アプローチの長かったこと、雪の上で寝ることは羽毛の寝袋に入っているにもかかわらず冷めたかったことである。当時は特に新人にはエアーマットなど許されなかったのである。

六月、谷川岳マチャガ沢では雪溪に於て滑走停止訓練が行われ、ピッケルとアイゼンの基礎技術を習得した。先ずピッケルを胸の高さに構えて、雪の急斜面に仰臥し、「ソレッ」の掛け声で滑走開始、「ジッヘル」の声で反転腹臥してピッケルを斜面に打込んで停止するのである。この「ソレッ」から「ジッヘル」までの長いこと、このまま谷底まで

滑落するのではないかと、恐怖を覚えたものである。

マチャガ沢の雪溪を「沖の耳」と「トマの耳」間へツメると、赤、白、桃の石楠花の郡落が両岸より視界に入ってくる。雪溪の白、岩場の黒、青い空

その間に光沢のある緑葉持った色とりどりの石楠花が咲乱れ、先程味わった滑走の恐怖は完全に霧散してしまうのである。

その年の七月の合宿は、立山・剣であった。称陀ヶ原まで開通したばかりの雲上バスに乗って称陀ヶ原ホテル前に着いた時には、すでに雨が降り始めていた。昨夜東京でメシ屋につくらせたニギリメシとカンヅメのパイナップルを食べて、雷鳥沢へ向けて出発した。当時、私の体重は四十五kg、背中のザックも四十五kgで、しかもその大部分はパーティーの行動食である新宿中村屋の食パンを圧縮したものであった。

山の怖しさを最初に教えられたのは、この日の行動であった。雨は小止みなく降り続き、嵩高な食パンは肩に食い込み、安山岩の大きな碎石を並べたジープ用の道路は飛石のように歩きにくく、上野駅よりの寝不足も手伝って新人五人は三時間も歩かぬ内に疲労の色が次第に濃くなっていた。



m

新人が多いために勾配のゆるい自動車道を歩いたことが裏目に出たのである。道は凸凹で曲りくねって長く、おまけにガスのために道路は判るが、現在位置が不明となったのである。止むを得ず、午後二時半か三時頃、はい松のある緩い斜面に幕営することに

なった。天幕を張り、ストローをたき、着衣を乾かしたものと替え、温かい粉ミルクに砂糖をたっぷり入れて飲んだ時ようやく心地がついたのであった。この頃よりようやく雨も小降りとなり、ガスも動き始めた。四時半頃にはすっかり晴れ上がり、行動中に濡れた着衣をしばって、身体の上にはおっけて乾かす元氣も出て来たのであった。

ガスが晴れて天幕から出てみると、なんと百メートルほど先に天狗平小屋があるではないか。幕営した時にはまったく判らなかつたのに、早

速学生アルバイトの営林署監視員が幕営禁止地域であることを告げに来た。行動を続けたいれば、疲労凍死者を出したかも知れないわれわれにとつて、この監視員の言葉はむしろ滑稽にすら聞こえたものである。

この日暮には雄大なアールベントロートをみる事が出来たのであった。

この夏は、剣岳一般ルートはもとより、長次郎の雪溪、八ツ峰下半などを楽しみ、チンネの大岩壁を頂上より見おろし、五色ヶ原に遊び、北穂高岳まで縦走したのであった。以後毎年一回は剣を訪れていたのであるが、五、六年前より、その時間がなくなったことは誠に残念なことである。今宵も夢は剣岳にあり、天幕の裏に馳るのである。

私は山国育ちである。小さい時から山は遊び場であった。ぜんまい取り、栗やどんぐり拾い、きのこ取り、岩魚釣り、スキー、登山などいつも山へ行っていた。医学部へ入ってからは山岳部に入り、毎年夏休み中の約一ヶ月半は立山、剣山で過ごし、アルバイトでポツカの真似もやった。要するに足には自信があった。

医局に入ってからなかなか登山の機会が無くそのうちに開業、毎日が診察室と自動車での生活になった。しかし山への望郷の念断ちがたく、昨年夏十六年ぶりの登山を計画、八月二十日頃に三日間休診して家族全員で剣岳頂上を目指した。御存知の冷夏でお盆までの天候は悪かったが、心掛けが良かったらしく休診日の間の予報は晴れ、予定は体力の衰えも考えて、第一日は金沢一室堂一雄山縦走一剣山荘泊り、第二日は剣岳頂上一剣山荘泊り、第三日は室堂一金沢の二泊三日である。

第一日は晴れ、十一時前に室堂バスターミナル着、昼食の間、雄山・真砂岳の稜線付近のガスが消えないので雄山縦走をあきらめ、まっすぐ剣山荘を目指すことにした。これが幸運だった。歩き始めて浄土川を渡るまでは問題がなかったが雷鳥沢の登りにかかって変調を来した。約百メートル登ると息切れと共に大腿四頭筋の痙攣が起って歩けな

くなる。約一分休むと何とか歩けるようになるが、又約百メートルも登ると同じ有様で汗はひっきりなしにしたり落ちる。雄山を縦走していたらどうなっていたか分からないまま、やっとの思いで御前小屋着。剣山荘までの下り坂もこんな調子で精も根も尽きはた思いで夕方五時

恥さらしの記

16年ぶりの 夏山登山

金沢市 上原時雄

この日の難行苦行を話すと学生時代しか知らない主人はとも信じられないといつて大笑い。翌日の剣登山はアラスカ帰りのアルバイトをガイド兼ポツカにつけるからといってくれたが、こんな調子では果して頂上まで行けるかどうか自信が持てなかつた。脱水症状のため夕食はあまり入らなかつた。

翌日は快晴、鹿島槍と五竜の鞍部より登る御来光を拝み、弁当、雨具などの荷物はガイド氏にまかせ、私の荷物はカメラのみで出発した。富士山の見える快晴の中を前日と同様の苦しい登行を続け、昼食前にやっとの思いで目標の剣岳頂上着、剣山荘への帰着は四時であった。途中下りの難所であるカニの横這いの上部では子供二人をアプザイレンし、確保は小生が受け持った。何とか面目を保持した。その夜の風呂は有難かった。

第三日は快晴の中を昼頃室堂へ着き、夕方無事帰宅した。家内曰く「パパがバテてくれたから私もついて行けた。」一ヒメニタロウ曰く「パパはおそくて」

学生時代より約十六キロ肥ったとはいえ、予想以上に体力の衰えを感じました。学生時代にはシーズンオフにはバレーや卓球をしていましたし、山へ行っても体力には自信があったのですが、診察室と自動車での生活になってから約八年、体の方はすっかりなまっていたわけですね。今後はふだんの体力作りをやりながら好きな山に登りたいと思っています。

▲ 剣岳頂上での証写真

前方左が上原先生



半にたどり着いた。学生時代には三十キロ以上かついでも二時間以下で歩いた道を二十キロ足らずの荷物で五時間半かゝったわけである。小屋の主人は私が山岳部員の頃は高校生で、よく剣の岩場などへ連れ出したこともあり歓迎してくれた。確ピールの何とうまかつたことか、

保険診療の恵

かぜ、下痢、発疹 小児科や内科の診察室にはこんな患者さんが次々にやってくる。つまり感染症の患者が圧倒的に多いのだ。そして投薬ということになる、あれこれ考へながらも抗生物質を処方してしまふ。それも確たる適応があるかときかれれば答えに窮することも少なくないのだ。

それでいてなおかつ低点数に甘んじていなければならぬ。培養IIカルチュアに反対するものは非文化的である。細菌培養万才ノ文化万才ノ

細菌培養のすすめ

そこでひとつ感染症に実行してみたらと思うこと。それは細菌検査、すなわち培養を執行し、陽性なら感受性検査を必ずやることだ。咽頭、咯痰はもちろん、血液も便も尿も、菌の培養を試みるにふさわしい症例はゴマンとあるはずだ。面倒だ、検体がとれ

理事会だより

(6月21日)

一、協会独自の融資制度の発足につき、検討委員会を設けて長期、低利、簡便な制度を考案する。
二、会員アンケートの実施について
三、研究会改善アンケート

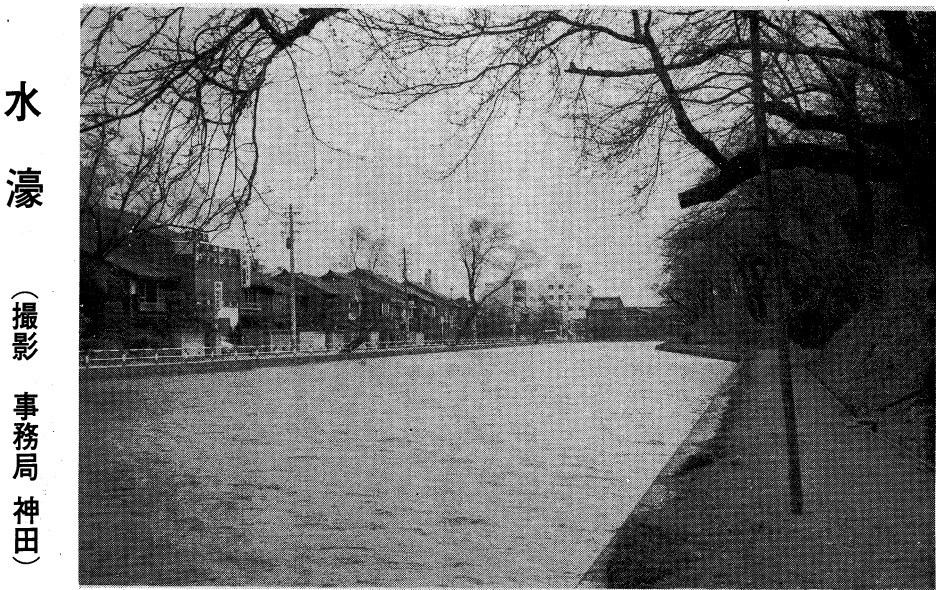
訂正

前号で血中インシュリンの測定回数は四回まで請求できるとお知らせしましたが、このたび、五、六回と変更されましたのでお知らせいたします。

日母石川医報が

創刊される

昼夜兼行の労働維持のため、また人手不足、医療事故、経営難のために産婦人科の危機が叫ばれている時、日母石川支部では会員の団結をはかるため「日母石川医報」が創刊



水 濠

(撮影 事務局 神田)



6月協会活動日誌

- 7日 第一回学術部会
- 10日 協会新聞第24号の発行
- 16日 第一回保険部会
- 21日 第一回定例理事会
- 24日 第36回保険診療研究会
- 26日 三重協会第四回定期総会に早瀬会長が出席
- 28日 第一回機関紙部会

コレラ菌メモ

コレラ菌にはクラシカル型とエルトル型があり、一九六〇年以降はエルトル型が主流をなしている。どちらも経口伝染で潜伏期間は数時間から五日間である。治療は、抗生物質(テトラサイクリン等)と輸液であり、致死率は一%とされている。

第3回北陸小児糖尿病サマーカーニャンプ

第三回北陸小児糖尿病サマーカーニャンプは七月二十七日より五日間、内灘町福祉センターで行われます。今年の患児は二十一名(昨年は十八名)の予定です。

学術書の無料進呈

「図説 爪のみかた」

北里大学教授 西山茂夫 著

A五版 一一九頁 協和醜酢 提供

「副腎皮質ステロイド療法」

東京医科大学教授 梅原千治 監修

A五版 四四六頁 日本メルク薬有 提供

※協会事務局内、学術部宛お申込み下さい。お届けします。但し、ハガキ一枚に一冊御記入下さい。
(部数制限あり、先着順)

編集室から



▽梅雨明けもそろそろ期待される今日この頃です。編集部ではよりいっそう内容の充実と会員の意に即した新聞にしていきたいと努力しております。今回の読者アンケートの実施もその一環であります。

請求事務(レセプト作成)をお引受けします

レセプト作成から総括まで、ご希望日までに正確、確実に作成します。

保険医協会と提携

労働省認可 (財)日本医療教育財団推薦

全国医療事務研究会

北陸地方本部 TEL 0762-22-2012

金沢市尾山町10-5



お問い合わせは、当協会 (TEL 0762-43-6773) か上記まで御連絡下さい